



あなたの「子育て」に役立つ情報がいっぱい！



子育て応援サイトQR

しまいく

TOPIC

保育支援課 ☎ 36-7195



子どもが病気やけがをしたときに

病児・病後児保育のご案内

病児・病後児保育とは

- ◎ 保護者が就労などの理由（冠婚葬祭・傷病・出産などを含む）により、家庭で保育できない場合
- ◎ 市内に住む小学6年生までの子どもが、病中または病気やけがの回復期にある場合
- ◎ 保護者が仕事休めないとき
- ◎ 風邪などで熱は下がったが、まだ保育所や学校には行けず、保護者が仕事を休めないとき
- ◎ 感染症の子どもは、お預かりできません。利用するには、登園（校）許可証が必要です。
- ◎ かかりつけ医などで診療を受け、病児保育・病後児保育の利用許可を得てから利用してください。
- ◎ 受入要件／次の全てを満たすこと
- ◎ 安静が必要であり、集団生活に支障を来す
- ◎ 重篤な基礎疾患がない
- ◎ 口から水分を摂れる
- ◎ 点滴や入院の必要性がない

利用時の注意点など

- 【病後児保育施設】
 - 子どもが急に発熱したが、保護者が仕事を休めないとき
 - ※ 麻疹の子どもは、お預かりできません。
- 【病児保育施設】
 - 子どもが発熱したが、保護者が仕事を休めないとき
 - ※ 麻疹の子どもは、お預かりできません。

■ 市内病児保育施設・病後児保育施設一覧

施設	実施場所	電話番号	利用時間	料金
病児保育施設	リバティ病児保育室え～ら	39-3777	8:30～17:00	2,300円(1日)
病後児保育施設	島田聖母保育園	37-5430	9:00～16:00	各施設へ問い合わせ
	初倉保育園	38-2525	9:00～15:00	
	認定子ども園大津保育園	39-5953	8:00～17:00	
	認定こども園五和保育園	45-3374	8:00～17:00	

※当日の子どもの状況により、お預かりできない場合があります。

※利用するには、事前の登録や予約、医師の診療が必要です。詳しくは、各施設にお問い合わせください。



暑い夏を元気に過ごすために

熱中症に気をつけよう！

TOPIC

健康づくり課 ☎ 34-3285

熱中症の原因と対策

- 【熱中症の疑いがあるときは】
 - ◎ 涼しいところで体を冷やして休ませ、少量の塩分が入った水分を補給しましょう。
- 【熱中症にならないために】
 - ◎ 外では必ず帽子を着用
 - ◎ 外に出る時間帯と長さに注意
 - ◎ 小まめに水分補給
 - ◎ エアコンや扇風機を活用
 - ※ 高温の室内や車中は、とても危険です。絶対に、子どもを独りにしないでください。

- 【子どもの熱中症】
 - ◎ 子どもは、大人よりも脱水症状を起こしやすく、体調不良を自分で伝えられないため、より注意が必要です。
- ◎ 気温32度以上、湿度60%以上の環境
- ◎ 十分な水分補給をしないで、運動する

- 【夏の強い日差しや、高温多湿の気候は、子どもの体に大きな負担をかけます。周囲の大人が正しい知識を身に付けて、暑い夏を安全に楽しく過ごせるようにしていきましょう。】